

FUKUUCHI

Public Relations

No.206
February

広報ふくち



2023

2

今月号の特集では、
名称を「成人式」から
「二十歳のつどい」に改め開催された
初めての式典の様様をお届けします。



恩師が贈るお祝いの言葉

今日、「先生ありがとうございました」と言われて救われました。是非ご家族にも、言葉で、態度で感謝の気持ちを伝えてみてください。これからの人生、命を大事に、精一杯生きてください。高柳麻巳先生



誰か分からない程成長した姿を目にして頼もしいです。二十歳になると様々な権利を得ますが、それには義務と責任が伴います。未来を担う立場として自覚ある行動を心がけ、人生を楽しんでください。田端幸彦先生



色々なことがありましたが、皆さんとの出会いは先生の宝物です。人と人は繋がって、支え合って生きています。出会いを大切に、そして何より命を大切に、これからの人生頑張ってください。浦田茂美先生



自分が初めて担任した学年なので感慨深いです。今日は祝福される日ですが、関わってくれた人に感謝の気持ち伝えてみましょう。今こころい人たちがこれからの出会いを大切にがんばってください。中嶋基樹先生



体育祭の最後にグラウンドの真ん中で男泣きしたブロック長や、合唱コンで涙をこぼしながら怒鳴り上げた女子ブロック長の姿に、私も年甲斐もなく熱くなって一緒に頑張ったのはいい思い出です。中尾和久先生



皆さんが教育実習で母校に帰ってきたり、働いているのを見かけると、頑張っているなど逆にこちらが元気づけられます。今後は同じ大人として、いい世の中を作っていけるよう、お互い頑張りましょう。梅木雷太先生



小学校以来6年ぶりなので、誰か分からなくてドキドキする一方、別人のように成長したんだなと本当に嬉しくなりました。今日は本当におめでとう。これからも応援しています。田中祐介先生



組み体操では、練習で失敗ばかりだったのに本番では成功したことなどが懐かしいです。皆で力を合わせれば何でもできる人達だったので、これからの人生も、躓いてもあきらめず、力を合わせて頑張ってください。太田優子先生



皆さんとは6年生の一年間しか付き合いがなかったけれど、本当に最高の学級でした。今日はお祝いと感謝の気持ちを伝えに来ました。おめでとう、そしてありがとう。江頭義幸先生



1 3 5 大勢の晴れ着姿の二十歳が集う会場は、眩しいほどに華やかに。2 旧友との久しぶりの再開に込み上げてきた喜びに、思わず抱擁。4 二十歳代表で看護師の卵の菊池日菜乃さん。「感謝の気持ちを忘れずに、これから生きていくうえで必要な、広い視野を持ちながらも小さな変化に気づける力、不屈の精神、苦しんでいる人の心の支えになれる暖かい心を育みながら、夢に向かって前進したい」と誓いました。



式典で恩師などから暖かい祝辞を受け、豪華賞品が当たる抽選会などで盛り上がった後は、近況報告や昔話に花を咲かせ、旧交を温め合った若者たち。尽きない話に別れを惜しみながら、さらに成長した姿での再会を誓い、それぞれの道へ新たな一歩を踏み出しました。

雲 一つない青空に恵まれた1月8日、「令和4年度福智町二十歳のつどい」が開催され、会場の地域交流センターは、鮮やかな振袖や真新しいスーツに身を包んだ若者180人で賑わいました。昨年4月に成人年齢が18歳に引き下げられたことに伴い、式典の名称を「二十歳のつどい」に改め、初めて開催された今回の式典。今回も昨年に引き続き、二十歳を迎える若者自らで構成する「二十歳のつどい実行委員会」を立ち上げ、式の企画立案から記念品の選定、式の運営までを担い、自分たちの力で、自分色の式典を実現しました。

金持ちになって豪邸を建てる!

お金持ちになって親孝行したい!

英語を頑張って、日本の文化を外国に伝えたい!

ダイハツの仕事を頑張って、立派な社会人になる!

美容師の仕事を頑張って、素敵な大人になりたい!

20年間ここまで育ててくれてありがとう! 恩返ししたい!

プロサッカーになる!!

お父さんお母さん、今まで育ててくれてありがとう!

立派な社会人に、大人になれるよう、トヨタの仕事を頑張ります!

歯科衛生士の国試に合格したい。言動に責任を持てる大人になりたいです!



2023 二十歳のつどい

COLOR ~みんなの個性で 地元を明るく~

僕たちが、令和4年度 二十歳のつどい実行委員会です

町内の新二十歳 250人
出席者数 180人



人生節目の大切な式典を自分たちの手で。

二十歳を祝う大切な式典。せっかくだから、自分の思いを反映させたい。そんな思いから昨年の夏に立ち上がった実行委員会のメンバーは社会人や学生など、その立場は様々。打ち合わせのタイミングが合わ

ないことも少なくありませんでしたが、Zoomなどのオンライン会議ツールを活用し、各委員はできるだけ会議に出席。楽しい式典にするにはどうしたらいいか、皆で検討を重ねました。その甲斐あって、式典は皆笑顔で楽しく盛り上がり、大成功。実行委員長の中野巧大さんは式典を振り返り、「ほっとしたと言ふより、皆の思い出に残る式典になったかなと思うので、達成の方が大きいです。皆のおかげでいい式典になり、僕自身にとっても良い思い出になった。他の実行委員や二十歳の皆に感謝したいです」と語りました。

二十歳のつどい実行委員会

今回の実行委員は、写真①左から木村真柊さん、中野巧大実行委員長、新山愛華さん、辰島花さん、菊池日菜乃さん、田吹光賢さんの6人の他、松島光乃羽さん、谷口涼馬さんの計8人。今回の式典のテーマを「COLOR~みんなの個性で地元を明るく~」とし、個性豊かな明るい式典を目指して、7回の会議とリハーサルを行い、何度も意見交換も重ね入念に準備しました。

わりと重たい(汗) 本当に大きくなった



↑小学生の時に撮った写真と同じ構図で、パワー系恩師にお姫様抱っこをもらい、パチリ。「ボク成長したでしょ?」

今後ともヨロシク



久しぶりにあったら、皆めっちゃ成長してる!



↑リムジンでお出迎えのゴージャスな門出。注目を浴びる様子を二十歳の記念に車内からもパチリ。

↑二十歳の幸せな笑顔で溢れる式典。

久しぶりに皆と会えてめっちゃうれしい!!

人生節目の式典を自分たちの手で創ってみませんか?

企画 生涯学習課 社会教育係 ☎22-1521

十歳の皆さんによる実行委員会のアイデアで素敵な式典になった今回の「二十歳のつどい」。来年の式典も、新二十歳の皆さんから実行委員を募集する予定です。令和4年度の実行委員長中野巧大さんは、「人生に一回しかない式典に参画する絶好のチャンスです。企画から運営まで携わったことで、二十歳のつどいが僕にとってとても思い入れの深いものになりました。皆さんも是非実行委員になってください」と語りました。募集は広報ふくちや町公式サイトなどで改めて4月頃告知する予定です。



R4年度二十歳のつどい 実行委員長 中野巧大さん



1 ディズニーのプリンセスのような晴れ着姿の新二十歳。会場は、今回のテーマ「COLOR~みんなの個性で地元を明るく~」を象徴するかのよう、色とりどりの個性的な晴れ着で彩られ、まばゆいばかりに明るくなっていました。2 会場には家族や先輩が駆けつけ、立派に成長した新二十歳の門出を祝福していました。

実行委員会が考えた「二十歳のつどい」で、こんな企画をやりました!



懐かしい思い出のスライドショー

小・中学校の卒業アルバムの写真で作成したスライドショーを記念行事の最後に上映。写真は各校区出身の委員が厳選したもの。懐かしの写真にどよめきや笑い声があり、暖かいフィナーレになりました。

2 抽選会で賞品をゲット

1 昨年に引き続き、ふくち☆リッチジェラートなどの地元特産品などの豪華賞品が当たる抽選会を実施。司会進行・運営の全てを実行委員会が担当。2 二十歳になると合法的にお酒が飲めるので、「二十歳の晩酌セット」も用意。でも飲み過ぎは身体に悪いのでほどほどに... 3 一等の2万円商品券をゲットしガッツポーズ。



1 上野焼フリーカップ

上野焼 19 窯元によるフリーカップを二十歳の皆さんにプレゼント。長く使い続けてもらうというコンセプトのもと実行委員会が考えた色味、形などの規格を、窯元が具現化したこの日のための作品です。作陶窯元は青柳不老園、梶原窯、梶原本窯、光修窯、庚申窯、柴のと窯、城之窯、昇龍窯、天郷窯、十時窯、中村窯、八幡窯、堀田窯、守窯、渡窯、圭人窯、福智焼我窯、耕窯、福泉坊の風景。